

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 2025 年 4 月 22 日

堺市長 殿



提出者

住 所 堺市東区石原町1丁103番地

氏 名 植田アルマイト工業株式会社

代表取締役社長 植田信夫

電話番号 072-259-2225（代）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	植田アルマイト工業株式会社 本社工場
事業場の所在地	堺市東区石原町1丁103番地
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	金属製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額 1911百万円
③従業員数	145人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（日本工業規格 A列4番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(2024年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸(再利用)	廃酸(大阪ベントナイト)
	排出量	552 t	57 t
<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産量(処理工程)に伴い廃酸の量が増加し、新規引き取り業者が追加。 蛍光灯の引き取り業者の追加。 			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸(再利用)	廃酸(大阪ベントナイト)
	排出量	250 t	70 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各処理槽の更新頻度の見直し。 蛍光灯を随時LEDに更新し、廃棄物の低減を行う。 			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃液の種類ごとに配管、タンクが独立している。
②計画	<p>(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状維持。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
排 出 量	527 t	188 t	153 t	83 t

②計画

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
排 出 量	500 t	280 t	200 t	300 t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（再利用）	廃酸（大阪ベントナイト）
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（再利用）	廃酸（大阪ベントナイト）
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（再利用）	廃酸（大阪ベントナイト）
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 特になし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（再利用）	廃酸（大阪ベントナイト）
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 特になし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度(20 23 ²⁴ 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸(再利用)	廃酸(大阪ベントナイト)
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸(再利用)	廃酸(大阪ベントナイト)
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(20 23 ²⁴ 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸(再利用)	廃酸(大阪ベントナイト)
	全処理委託量	523 t	43 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	43 t
	再生利用業者への処理委託量	523 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特になし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ (再利用)	廃アルカリ (大阪ベントナイト)	廃酸 (日本エコロジー行き)	廃酸 (大津板紙㈱)
全処理委託量	444 t	229 t	156 t	83 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	229 t	156 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	444 t	0 t	0 t	83 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（再利用）	廃酸（大阪ベントナイト）
	全処理委託量	250 t	70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	70 t
	再生利用業者への処理委託量	550 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（2024年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	428 t	
	(今後実施する予定の取組)		
電子マニフェストに関しては、今後も継続して運用していく。			
※事務処理欄			

②計画

特別管理産業 廃棄物の種類	廃アルカリ（再利用）	廃アルカリ（大阪ベントナイト）	廃酸（日本エコロジー行き）	廃酸（大津板紙㈱）
全処理委託量	500 t	280 t	200 t	300 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	280 t	200 t	0 t
再生利用業者への 処理委託量	500 t	0 t	0 t	300 t
認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t